

■その他の環境施策（協働プロジェクト以外の環境施策）

年度	事業
平成21 (2009) 年度 (以前も 含む)	太陽光発電システム設置補助（平成14年度から実施） 公共施設から飲料自販機撤去（平成20年度から順次実施） リユース食器市へ支援（NPO法人関西ワンディッシュエイドとの協働。平成20年度以降） 竜田川クリーンキャンペーン実施 環境シンポジウム開催 環境フェスティバル開催 遊休農地活用事業始まる。
平成22 (2010) 年度	太陽光発電システム設置補助 雨水タンク設置補助 竜田川クリーンキャンペーン実施（平成22年度以降、ECO-net生駒と共催） 環境シンポジウム開催（平成22年度以降、ECO-net生駒と共催） 環境フェスティバル開催 生駒市環境マネジメントシステム(LAS-E) 運用開始（12月） まちをきれいにする条例制定(1月) 図書館に太陽光発電システム設置(設備容量20kW)
平成23 (2011) 年度	太陽光発電システム設置補助 雨水タンク設置補助 夏場の特別節電対策 冬場の省エネルギー対策 生駒市一般廃棄物処理基本計画（ごみ半減プラン）策定（5月） LAS-E（自治体環境マネジメントシステム）第1ステージ合格（7月） プラスチック製容器包装の分別収集開始（10月～） 生駒市地球温暖化対策実行計画策定（2月） 竜田川クリーンキャンペーン実施 環境シンポジウム開催 環境フェスティバル開催（平成23年度以降、ECO-net生駒と共催）
平成24 (2012) 年度	太陽光発電システム設置補助 雨水タンク設置補助 夏の特別節電対策「いこま節電チャレンジ」（市民節電グランプリ、省エネ家電買換え補助） 太陽光いこまホットライン開設 市内全防犯灯・街路灯のLED化推進（約11,000灯） LAS-E（自治体環境マネジメントシステム）第1ステージ第3ステップ合格（7月） ごみ半減プラントライアル開始(10月～) 山崎浄水場に、小水力発電機を設置（FIT制度による電力売電を実施） 事業系ごみ有料指定袋導入（10月～） 環境首都創造自治体全国フォーラム(11/19～21) スマートコミュニティ推進事業始まる（11月～） スーパーエコスクール実証事業開始（鹿ノ台中学校） エコボーナス（省エネ成果を学校・幼稚園に一部還元）制度開始 竜田川クリーンキャンペーン実施 環境シンポジウム開催 環境フェスティバル開催 南コミュニティセンターに太陽光発電システム設置(4kW)。公共施設に累計7カ所設置(92kW)。
平成25 (2013) 年度	太陽光発電システム設置補助 雨水タンク設置補助 夏の特別節電対策「いこま節電チャレンジ」（市民節電グランプリ、省エネ家電買換え補助） 家庭用燃料電池設置補助 省エネ改修工事補助 LAS-E（自治体環境マネジメントシステム）第2ステージ第1ステップ合格（7月） 地球環境を考える自治体サミットの開催(7/11) まちをきれいにする条例改定（10月～） 市内食品スーパーレジ袋有料化一斉実施協定を、事業者、ECO-net生駒、生駒市で締結（10/30） ごみ半減トライアル終了(～10月) 第15回グリーン購入大賞 優秀賞受賞（会議等でリユースびんの優先的使用と普及） 天野川サミットの開催（11/25 枚方市、交野市と協働） 環境首都創造ネットワーク首長サミット開催(12/25) エネルギービジョン策定（3月） FEE（国際環境教育基金）・エコスクールに応募（生駒台小、生駒南第二小） 竜田川クリーンキャンペーン実施 環境シンポジウム開催 環境フェスティバル開催



公共施設からの飲料自動販売機の撤去。平成 20 年から順次実施。(体育施設には例外として一部自販機が設置されているが、ウォータークーラーを併置している。)



NPO 法人関西ワンディッシュユエイドが実施しているリユース食器市への支援。平成 20 年度以降。



平成 21 年度から遊休農地活用事業が始まる。平成 25 年度までに 170 名以上が利用。



平成 22 年度より、自治体向け環境マネジメントシステム (LAS-E) を導入。市民監査員による庁内各課・出先施設等(指定管理者含む)への環境監査を実施。



市内公共施設に太陽光発電システムを設置。平成 25 年度末 7 施設(設備容量 92kW)。写真は北コミュニティセンターISTA はばたき。



市庁舎や関連施設で発生するシュレッダーごみを再生し、トイレトーパー(いこま紙)を作成。公共施設で利用する他、一般にも販売。



平成 24 年度以降、いこま節電チャレンジを実施。省エネ性能の高い家電製品への買い替え補助の他、「節電グランプリ」も開催。



平成 24 年 4 月から翌年 10 月にかけて、「ごみ半減トライアル計画」を実施。市内 3ヶ所のモデル地区で市民・事業者・行政による家庭ごみ減量実験を実施。写真はひかりが丘地区でのごみ組成調査。



平成 24 年、鹿ノ台中学校が文部科学省の「スーパーエコスクール実証事業」に参加。平成 25 年 FEE (国際環境教育基金) ジャパンの「エコスクール」に生駒台小学校と南第二小学校が応募。



平成 24 年度より、市内の防犯灯、街路灯約 11,000 基を LED 灯に転換。集合住宅共有スペースの照明の LED 化補助も実施予定。



山崎浄水場に小水力発電機を設置。電力買取制度 (FIT) による売電を実施。平成 25 年 3 月稼働。設備容量 40kW。年間発電見込み 35 万 kWh。



平成 25 年、グリーン購入ネットワーク主催、グリーン購入大賞優秀賞受賞。会議におけるリユース容器入り飲料(奈良県産茶使用)の優先的使用と普及。